

初級

JAマネロン対策に役立つ 取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース

経済法令研究会

○検定試験対応：*外部試験（AMLオフィサー認定試験 金融AMLオフィサー[取引時確認]）

第1章

JA職員に求められる基礎知識Q&A

国際的な対策が必要となっている「マネロン」ってなに？/
 FATFってどんな組織？FATFによる相互審査ってなに？/
 FATFによる日本の審査結果ってどうだったの？/
 マネロンを防ぐために、JAにはどんな役割が求められるの？/
 日々の業務のなかで知っておくべき犯収法のポイントは？/
 金融庁の「マネロン等対策ガイドライン」ってなに？/
 JA全体で取り組むべき「リスクベース・アプローチ」ってなに？/「三つの防衛線」ってなに？/
 マネロンを防ぐために窓口ではどんな取組みをするべきなの？/疑わしい取引の届出ってなに？/
 取引時確認ってなに？/
 取引時確認を要するかどうか、どのように判断すればよいの？著しく異なる態様ってなに？/
 確認記録ってなに？/取引記録ってなに？/取引時確認済みの確認ってなに？/
 本人確認書類ってなに？/個人の本人確認書類の種類と確認方法は？/
 法人の本人確認書類の種類と確認方法は？/実質的支配者ってなに？/PEPsってなに？/
 顧客管理におけるCDD・EDD・SDDってなに？/継続的顧客管理・顧客リスク評価ってなに？/
 取引モニタリング・フィルタリングってなに？

第2章

JAの支店等における実務対応事例

登録されている性別と来店者の性別が異なる場合/外国人技能実習生の口座開設/
 顔写真のない本人確認書類/既存顧客への対応/顔見知りのお客さまによる口座開設/
 有効期限の切れた本人確認書類/法人の担当者がいつもと違う場合/夫の代理人との取引/
 親の代理人と名乗るお客さまからの振り込み/
 子ども名義の口座を開設したいというお客さまへの対応/
 孫名義の口座を開設したいというお客さまへの対応/法人の取引時確認/
 本人確認書類をお持ちでないお客さまへの対応/急な高額入金への対応/
 目的外の頻繁な入出金がある口座への対応/遠方の窓口での高額入金への対応/
 多額の入出金を繰り返す口座への対応/
 すでに口座を保有しているお客さまの口座開設依頼への対応/
 自宅以外へのキャッシュカード送付依頼への対応/
 反社会的勢力データベースに登録されている人物からの口座開設依頼への対応/
 代理人による取引依頼への対応/外国人労働者の口座に不審な取引がみられた場合の対応/
 わざわざ現金を払い戻して送金する依頼への対応/外国人顧客からの送金依頼への対応/
 高額な現金の出金依頼への対応/他

おわりに

FATF審査結果とその後の動き等

(注) 項目については変更することがあります。

ねらいと特色

- 第1線である窓口担当等におけるマネロン対策・取引時確認のポイントについて「気付き」の力を身に付ける
- 基礎知識の解説、ケーススタディにより、支店等の現場における取引時確認および疑わしい取引への「感度」を高める

期間 ● 2ヶ月 添削 ● 2回

受講料 ● 8,880円(税込)